

瀬田川プランクトン調査結果速報

～第50報～

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

生物圏担当

平成28年3月14日

1. 最も数が多かった種類(優占種)

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata

(ヒメマルケイソウ)

珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4～10μmと小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。

動物プランクトン第1優占種



Synchaeta oblonga

(ナガマルドロワムシ)

輪虫類

体は透明な鐘形で、足は短く、先端の趾(あしゆび)は微小である。頭冠は幅広く、前面には4本の長い剛毛があり、両端には長い繊毛をもつ耳状の突起がある。

コメント

植物プランクトンでは、珪藻に属するヒメマルケイソウ(*Cyclotella glomerata*)が優占種となった。体積で見ると、黄色鞭毛藻に属するツツサヤツナギ(*Dinobryon cylindricum*)が優占種となった。網別の体積では、珪藻類が総体積の約44%、黄色鞭毛藻類が約25%、褐色鞭毛藻類が約14%を占めた。動物プランクトンでは、ワムシのなかまのナガマルドロワムシ(*Synchaeta oblonga*)が520個体/Lで優占種となった。ピコ植物プランクトンは、輝橙色のものが58,000細胞/ml、深赤色のものが4,600細胞/ml計数され、合計63,000細胞/mlであった。

2. 見つかった主なプランクトンとその数(個体数)

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体/L)
ワムシ類	<i>Synchaeta oblonga</i>	520

第 2 優 占 種		個体数 (個体/L)
太陽虫類	<i>Raphidiophrys</i> sp.	500

* 個体数については、プランクトンネットNXXX25(目合い41μm)で採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター
生物圏担当

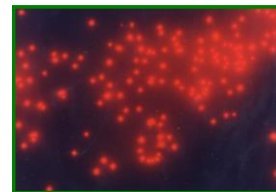
(2) 植物プランクトン

平成28年3月14日

第50報

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	数	
		数	体積
(藍) <i>Phormidium tenue*</i>	40		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	60		
(黄鞭) <i>Dinobryon cylindricum</i>	120		◎
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	12		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	40		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	20		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(珪) <i>Aulacoseira granulata</i>	4		
(珪) <i>Aulacoseira</i> sp.	8		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1300	◎	○
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	280		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	240		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	360	○	
(珪) <i>Asterionella gracillima</i>	200		
(珪) <i>Synedra ulna</i>	1		
(珪) <i>Synedra acus</i>	60		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i>	20		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	40		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	60		
(渦) <i>Ceratium hirundinella</i>	3		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	160		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	240		
(緑) <i>Elakatothrix gelatinosa</i>	40		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	320		
(緑) <i>Pediastrum tetras</i>	160		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	6		
(藍) 藍藻綱	40	1.0	0.4
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	272	6.9	25.5
(珪) 珪藻綱	2613	66.8	44.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	63	1.6	7.4
(褐) 褐色鞭毛藻綱	400	10.2	13.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	526	13.4	8.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	3914	総体積	2.27E+06
種 類 数	28	(μ m ³)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/mL)
ただし*印の種は群体数(群体/mL)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。



ピコ植物プランクトン
1,000倍G励起で撮影

(3) 見つかったピコ植物プランクトンとその数(細胞数)

ピコ植物プランクトン数	3月14日 細胞数/mL
藍藻類 <i>Synechococcus</i> sp.	63,000

注1) プランクトンを大きさ別に分類したとき、大きさが0.2~2μm(1μmは1mmの1,000分の1)の最も小さなランクのものをピコプランクトンと呼んでいます。この中で光合成色素を持つものをピコ植物プランクトンと呼んでいます。ピコ植物プランクトンは細菌と同じくらい小さいので、落射蛍光顕微鏡を用いて観察し計数します。G励起(緑色光照射)で輝橙色に輝く種類と深赤色に見える種類があります。